

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【1】学校、地域、社会等幅広い場における環境教育

①学校における環境教育

事業名	事業内容	担当課
山形県環境教育指針改訂	山形県環境教育専門委員会を設置し、山形県環境教育行動計画を踏まえ、改訂を行った。	高校教育課 義務教育課 教育センター
山形県環境教育指針改訂	新エネルギーに関する実験実習装置や燃料電池等を利用した実験装置など、新エネルギーに係る実験・実習設備等の整備を行った。	高校教育課
専門研修	「これからの環境教育のための指導者養成講座」として、児童生徒の持続可能な社会を目指そうとする態度や資質・能力を育成するための環境教育が実践されるよう、活動や体験を通じた環境教育プログラム作成の手法及び児童生徒の活動を引き出すための手法についての研修講座を実施した。	教育センター
山形県環境教育指針改訂	小学校高学年における理科や総合的な学習の時間に実施できる再生可能エネルギーに関する学習プログラムの開発を行い、山形県環境教育指針とともに教育センターのWebページに公開した。	
私立学校一般補助金のうち高等学校特色分加算(環境教育の推進)	私立高等学校の運営費に対して助成を行う私立学校一般補助金において、各校の特色ある取組みを評価して助成する「特色分加算」により、環境教育に積極的に取り組む私立高等学校を支援した。	学事文書課
きれいな川で住みよいふるさと運動【市町村総合交付金対象事業】	河川海岸愛護の啓発と美化清掃活動を行う「きれいな川で住みよいふるさと運動」に、平成25年度は約16万人の県民が参加し、県内615の河川、25の海岸において清掃活動が実施され、約290トンのごみが回収された。 また、山形県治水協会からの助成を受け、小学生への運動PR・啓発活動として河川学習用品の提供を行った。(県内8校)	河川課
環境教育推進事業 省エネルギー対策推進事業	学校等で開催する学習会へ、環境アドバイザーを39回、地球温暖化防止活動推進員を23回派遣した。 また、環境科学研究センター職員が講師となる環境教室を51回行った。	環境企画課 環境科学研究センター
環境エネルギー学習推進事業 やまがたの環境エネルギー学習教材作成事業	教育庁、外部有識者等からなる検討チームを設置し、環境・エネルギーをテーマとした学習プログラムと学習教材(読本・DVD)を作成した。	環境企画課
環境教育推進事業	環境の保全等に積極的に取り組む団体・個人を顕彰する「環境やまがた大賞」を実施し、25年度は3団体を顕彰した。また、受賞者の取組みをホームページ等で紹介している。	
循環型産業創出育成事業	高校生から3Rの大切さを発信する場の提供 やまがた環境展協賛事業として、「高校生環境ものづくり発表会」を開催し、県内8校(ステージ発表は7校)が参加した。	循環型社会推進課
自然環境学習推進事業	教職員やPTA等を対象に学校林の安全な学習環境の整備と森林環境学習を内容とする研修を実施するとともに森林環境学習副教材「やまがたの森林」及びガイドブックを作成・提供した。	みどり自然課

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【1】学校、地域、社会等幅広い場における環境教育

②学校教職員の資質向上

事業名	事業内容	担当課
専門研修	山形大学大学院教育実践研究科や環境関係NPOの協力を得、「これからの環境教育のための指導者養成講座」を行った。 先生応援サポートプラザ(土曜開催講座)や出前サポート、イブニング専門研修を実施した。	教育センター
環境教育推進事業	学校教員など教育関係者に向け、センター職員が講師となり環境教室や環境教育教材活用研修会を6回開催した。また、市町村教育委員会に対し環境科学研究センター学習機能を紹介し、環境教育が採用されるよう働きかけを行った。	環境科学研究センター

③社会等幅広い場における環境教育の推進

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業	水生生物調査(河川において水生生物の生息状況を観察することにより行う水質調査)の実施支援を行い、49団体1,159名に参加いただいたほか、その調査結果をまとめた「山形県の河川水質マップ」を作成配付した。	環境科学研究センター
	県内の小中学校等に酸性雨一斉調査の参加を呼びかけ、11月に43地点において酸性雨の調査を行うとともに、環境学習会や交流会を開催した。	環境科学研究センター 水大気環境課
循環型社会形成推進事業費	ごみゼロやまがたキャンペーンとして、県消費生活団体連絡協議会と合同で、生ごみの水切りを呼び掛ける街頭啓発活動を行った。また、ごみゼロやまがた県民大会では、3R推進講演会やおもちゃの交換会かえっこバザール、大学と連携したワークショップ等を実施し、3Rの情報発信を行った。また、食品ロス削減を呼びかける環境にやさしいクッキング講座を開催した。	循環型社会推進課
豊かな海と美しい川づくりふれあい事業費	沿岸部における清掃美化活動を支援し、海岸清掃ボランティア2,454人の参加を得た。 海岸漂着物を題材にした環境教育プログラムを開発するとともに、体験型環境学習事業を実施した。 河川ごみの発生抑制のため、小水路8カ所に簡易柵を設置したほか、陸域部におけるごみ削減の普及啓発として、3カ所でスポーツごみ拾いを実施した。 海岸漂着物削減に向けた取組み方法を検討するため、河川ごみのモニタリング調査を実施した。	
県民みんなで支える森・みどり環境公募事業 森づくりサポート体制推進事業	ボランティア団体等が主体的に取り組む森林・環境学習や自然環境保全活動、森づくり活動・森林資源利活用を支援した。(25年度公募事業111事業) また、やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報収集や提供、森づくりボランティアへの支援を行うなど、森づくり活動を総合的にサポートした。	みどり自然課
県立自然博物館管理運営事業	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託する。 (平成25年度来園者数:10,507人)	

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【1】学校、地域、社会等幅広い場における環境教育

③社会等幅広い場における環境教育の推進

事業名	事業内容	担当課
村山版森のようちえん 拡大支援事業	森のようちえんを普及するため、4つの団体を中核施設と位置付け、自らの企画、検討により取組みを推進したほか、検討委員会において既存のマニュアルを体系的に整理し、内容の充実を図るとともに、関係機関に配布した。更に、関係者等に活動事例を広く紹介すること等を通じて、取組みへの普及、啓発を図る活動発表大会を開催した。	村山 森林整備課
最上の自然環境教育 マスター養成事業	自然環境教育マスターの養成講座を開催し、春の講座(5/11～5/12)受講者14名に修了証交付、秋の講座(11/2～3)受講者11名に修了証を交付した。受講者や講師間の活発な意見交換により、自然環境教育に関するネットワークが広がるとともに、多様化する自然環境教育活動に対応できる指導者を養成することができた。	最上 森林整備課
出羽庄内公益の森づくり 事業	庄内の海岸砂丘林を多様な主体の協働により保全し、将来に引き継ぐことを目的とし、森林ボランティア団体との意見交換、森林ボランティア活動の支援、森林環境教育の支援などに継続して取り組んだ。ボランティア活動・環境教育等への支援回数59回	庄内 森林整備課
おきたま森林・自然環境 学習推進事業	・森林整備体験フィールドの整備(面積測量、地拵え) ・森づくり活動に必要な道具の整備(下刈り鎌など) ・新たな客体に対応したインタープリター養成研修体制の確立	置賜 森林整備課
社会貢献活動促進基金 活用事業	県民等からの寄付金等をやまがた社会貢献基金に積み立て、その基金を活用し、地域や社会の課題解決に取り組むNPOなどの社会貢献活動を支援した。	県民文化課
放課後子どもプラン 推進事業(市町村補助)	・放課後や週末等の子どもの居場所づくりを推進する市町村の「放課後子ども教室」において、希少動植物の観察会やエネルギーについて学ぶ科学教室等を開催した。 ・「自然体験」実施 66/109教室	文化財・生涯学習課
	2つの企画展「石沢慈鳥と鳥類」(入館者,8081名)、「やまがたの野生動物」(入館者10,129名)の開催とともに、「親子博物館教室(3回116名)」「植物観察会(4回104名)」「ミクロの世界入門講座(4回69名)」等多彩な講座等を開催した。	
	少年自然の家の利用者に対し、ニーズに応じた自然体験活動体験プログラムの提供を行った。平成25年度利用者105,168名(5施設合計)	
市町村総合交付金 (「やまがたの宝」育 成事業(ふるさと塾))	市町村への市町村交付金による活動支援、山形ふるさと塾だより・リーフレットの作成・配布、子供達によるフェスティバル、語り部(伝承者)の研修等の実施により、自然等の地域資源を再認識し、それらを後世に伝承する機運の醸成につながった。	
未来の科学人材育成 事業	・公民館等で主催する科学教室にサイエンス・ナビゲーターを派遣(46教室に89名派遣、4,232名参加)。 ・県試験研究機関において夏休み親子科学教室を開催(18教室405名参加)し、子供の発達段階に応じて「科学する心」の醸成を図った。 ・高校生を対象に科学教室サポーター養成講座を開催(4教室67名参加)し、科学教室等の支援ができる人材の育成を図った。	工業戦略技術振興課

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【1】学校、地域、社会等幅広い場における環境教育

③社会等幅広い場における環境教育の推進

事業名	事業内容	担当課
やまがた的グリーンツーリズム推進事業 教育旅行推進事業	・山形県グリーンツーリズム推進協議会を通じ、受入体制整備など観光誘客促進等の事業を展開し、本県におけるグリーンツーリズムを推進した。 ・山形県の特徴ある教育旅行を推進するため、山形県教育旅行誘致委員会と連携しながら、教育旅行の誘致を行った。	観光交流課
子ども農山漁村交流プロジェクト推進事業	県子ども農山漁村交流プロジェクト推進協議会において、市町村や関係者組織等への受入体制整備研修会を開催した。体験プログラムを紹介するパンフレットを作成し、県内全小学校へ配布した。	
農地・水・保全管理支払交付金(共同活動)	農業の持続的発展と、農業・農村の多面的機能の発揮に向け、農地や水などの地域資源を農業者だけでなく地域共同で保全する主体的な地域づくりに対する支援を行った。 (平成25年度 活動組織575)	農村計画課
ゆとりとるおい空間創造支援事業	土地改良事業の実施にあたって、環境との調和に配慮した事業執行を図るため、様々な分野の専門家から指導助言を得ながら、環境配慮計画の策定を支援した。	
食育活動支援事業	「食」に関して豊富な識見を有するとともに、農林業及び農産漁村に関する専門的な知識と経験を併せもつ人材を派遣する拠点を設け、要請に基づく講師派遣、指導、助言、相談を通して、子ども達等への農と食への理解を促進した。	6次産業推進課
	県内4箇所の浄化センターにおいて、夏休み親子下水道教室(参加者:147名)及び浄化センター施設見学(参加者:1,525名)を開催した。	下水道課
ふるさとの川アダプト事業	河川や海岸を対象に「里親」として環境保全と清掃美化活動を行う団体を支援する「ふるさとの川アダプト事業」では、着実に参加団体は増加しており、平成25年度は476団体・191企業の活動を支援した。	河川課
マイロードサポート事業	県管理道路の美化や歩道の除雪等を主体的に行う団体(434団体)に対し、活動費の助成や表示板の設置を通じた支援を実施した。	道路整備課
港湾施設管理運営費	リサイクルポートに指定されている酒田港の見学会や海洋センターへの展示等を通じ、循環型社会について学習できる機会を提供していく。	空港港湾課
県営太陽光建設事業	県営太陽光発電所の建設に伴い、普及啓発パネルを設置し、環境学習に役立てている。	企業局公営事業課

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【1】学校、地域、社会等幅広い場における環境教育

④人材の育成・活用

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業	学校教員など教育関係者に向け、センター職員が講師となり環境教室や環境教育教材活用研修会を6回開催した。また、市町村教育委員会に対し環境科学研究センターの学習機能を紹介し、環境教育概要されるよう働きかけを行った。【再掲】	環境企画課 環境科学研究センター
やまがた絆の森プロジェクト推進事業	やまがた絆の森づくり活動に大学コンソーシアムやまがた主催の「社会人力育成山形講座」のカリキュラムとして6名の大学生を受け入れた。社会人との共同作業によるコミュニケーションなどの育成と合わせた環境保全活動を行った。	みどり自然課
森づくりサポート体制推進事業 やまがた絆の森プロジェクト推進事業	やまがた公益の森づくり支援センターと連携し、森づくり活動に関する情報の収集や提供、森づくりボランティアへの支援を行うなど、森づくり活動を総合的にサポートした。また、やまがた絆の森セミナー&報告会を実施し、森づくり活動に取り組む企業間で情報・意見交換を行った。	

⑤プログラムの整備、情報提供

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業	「つなぐ環境やまがた通信」の登録ブログを7件追加したほか、県のブログ・ツイッターを週1回以上更新し、情報発信を行った。	環境企画課
環境エネルギー学習推進事業	教育庁、外部有識者等からなる検討チームを設置し、環境・エネルギーをテーマとした学習プログラムと学習教材(読本・DVD)を作成した。【再掲】	環境企画課 環境科学研究センター
環境教育推進事業	環境地域づくり担い手連携推進セミナーを2回開催したほか、環境学習支援団体交流会を開催し交流を図った。	
自然環境学習推進事業費	教職員やPTA等を対象に学校林の安全な学習環境の整備と森林環境学習を内容とする研修を実施するとともに森林環境学習副教材「やまがたの森林」及びガイドブックを作成・提供した。【再掲】	みどり自然課

⑥各主体の連携等

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業	環境地域づくり担い手連携推進セミナーを2回開催したほか、環境学習支援団体交流会を開催し交流を図った。【再掲】	環境企画課 環境科学研究センター
環境エネルギー学習推進事業	教育庁、外部有識者等からなる検討チームを設置し、環境・エネルギーをテーマとした学習プログラムと学習教材(読本・DVD)を作成した。【再掲】	
やまがた緑県民会議	県民各層の代表者で構成する「やまがた緑県民会議」を3回開催し、事業に対する評価、効果の検証、施策の提案等を行った。	みどり自然課
循環型社会形成推進事業	平成25年5月にごみゼロやまがた推進会議総会を開催し、ごみゼロやまがた推進プランの進捗管理や県民運動の実施方針案等に関して意見交換を行った。また、平成26年2月に県民部会・産業部会を開催した。	循環型社会推進課

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【2】職場における環境保全活動、環境保全の意欲増進及び環境教育並びに協働の取組み

事業名	事業内容	担当課
山形エコアクション21認証取得の促進	認証取得拡大アクションプランに基づき、県内NPOと連携し、山形市における認証取得支援プログラムや認証取得事業所交流会への支援など、支援広報活動を実施した。	環境企画課
エネルギー使用合理化推進事業	実地確認や省エネ研修会の開催等により、県関係施設における省エネの普及啓発・推進に努めた。	
	山形県環境保全推進賞知事賞1社、山形県環境保全推進賞3社、山形県環境保全推進賞選考委員特別賞2社を表彰し、県民に周知することで、環境保全への意識の高揚を図るとともに、環境保全活動の普及啓発を促進した。	
	山形県環境保全協議会と協働し、地球温暖化防止に関する講演会やCO2削減推進セミナーを開催するとともに、環境保全や省エネ活動の事例発表会を行い、事業者等の情報共有を行った。	
森の健康診断等新ビジネス創出事業	やまがた公益の森づくり支援センターで新たに3名を雇用し、企業等が行う森づくり活動の二酸化炭素吸収効果を数値化、森の健康診断等の活動を通して、新たな環境モデルの検討を行った。	みどり自然課
やまがた絆の森プロジェクト推進事業	やまがた絆の森セミナー&報告会を実施し、森づくり活動に取り組む企業間で情報・意見交換を行った。	

【3】拠点機能整備

事業名	事業内容	担当課
環境エネルギー学習推進事業費 (エネルギー情報発信・相談等機能整備事業)	再生可能エネルギー等に関する情報を収集・発信、県民・事業者からの相談に対応する窓口を設置した。	環境企画課
県立自然博物館管理運営事業	優れた自然に親しみながら、「自然のしくみ」や「自然と人間のかかわり合い」等について理解を深めるとともに自然に親しむマナーを身につけてもらい豊かな人間性の育成と自然保護思想の普及啓発を図る目的で設置された県立自然博物館の管理運営を指定管理者に委託する。 (平成25年度来園者数：10,507) 【再掲】	みどり自然課
自然環境学習推進事業費 学校林環境学習指導者研修	教職員や学校活動をサポートするPTA等を対象に学校林の安全な学習環境の整備と森林環境学習を内容とする研修を行った。 (金山町立明安小10回、天童市山口小3回)	森林研究研修センター
カリキュラムサポートプラザ	電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応した。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧、コピー、貸出を行った。	教育センター

【4】体験の機会の場の認定

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業	県環境学習支援団体認定制度については、「体験の機会の場」認定制度との連携を図るため、要綱の見直しを行った。 また、庁内関係課からなる環境科学研究センターの環境学習機能拡充に向けた検討のためのワーキンググループ会議を2回開催し、今後の取り組み事項を整理した。	環境企画課

◆山形県環境教育行動計画 推進施策 [平成25年度事業内容]

【5】情報の積極的公表

事業名	事業内容	担当課
カリキュラムサポートプラザ	電話サポート・資料提供サポートとして、各学校からの電話やメールでの問い合わせや質問、相談に対応した。また、環境教育関連の図書資料を充実させ、図書の閲覧、コピー、貸出を行った。【再掲】	教育センター
山形県環境教育指針改訂	小学校高学年における理科や総合的な学習の時間に実施できる再生可能エネルギーに関する学習プログラムの開発を行い、山形県環境教育指針とともに教育センターのWebページに公開した。【再掲】	
環境教育推進事業	「つなぐ環境やまがた通信」の登録ブログを7件追加したほか。県のブログ・ツイッターを週1回以上更新し、情報発信を行った。【再掲】	環境企画課

【6】国際的な視点での取組

事業名	事業内容	担当課
環境教育推進事業費	ネイチャーゲーム等のプログラムを提供できる人材を環境アドバイザーとして委嘱し、活用を図っている。	環境科学研究センター